

独立行政法人 高齢・障害・求職者雇用支援機構
北海道支部 北海道職業能力開発大学校
令和2年4月採用職員 募集要項
〔職業訓練指導員（職業能力開発職）〕

1 採用職種等

職業訓練指導員（職業能力開発職）

- 1 募集定数 1名
- 2 職務内容 高校卒業者、在職者等に対する職業訓練指導及び職業訓練に関する付随する業務
- 3 募集職種 機械
- 4 応募資格等

以下のいずれも満たす方

- (1) 令和2年4月1日時点で60歳未満の方
- (2) 大学卒業以上の学歴を有する方（職業能力開発総合大学校卒者、職業能力開発大学校の応用課程卒者、及び工業高等専門学校 of 学士取得者も対象となります。）
- (3) 募集職種関連の実務経験年数が令和2年3月31日までに10年以上有する方
- (4) 応募職種に関する職業訓練指導員免許を取得している方、又は令和2年3月末までに取得可能な方（※）

必要な指導員免許：機械科、メカトロニクス科、塑性加工科、
プラスチック製品科

(※)職業訓練指導員免許を取得可能な者とは、具体的に以下の者を指すこと。

- ・ 応募時点で職業訓練指導員講習（48時間講習）の受講資格を満たし、同講習を受講することで免許が取得できる方。
- ・ 応募時点で工業等の高等学校教員免許状を有する等の条件により、都道府県への申請により免許が取得できる方。

- 5 採用日 令和2年4月1日

2 待遇（国家公務員に準拠）

- 1 採用形態 正規職員（雇用期間の定めのない職員）
- 2 基本給 機構の給与規定による（実務経験等による加算あり）

【例：平成30年度の場合】

四大卒で関連職種の実務経験10年を有する32歳の方の場合
269,000円
高卒で関連職種の実務経験10年を有する28歳の方の場合
236,000円

- 3 諸手当 扶養手当、通勤手当、住居手当等
- 4 昇給 年1回（55歳以下の方のみ）

- 5 賞与 年 2 回（平成 30 年度実績：4.45 ヶ月分）
- 6 定年等 60 歳定年（定年後は 65 歳まで再雇用制度あり。）
- 7 勤務場所 北海道職業能力開発大学校

※上記勤務場所は初任地です。ただし、人材配置の適正化のために、全国の職業能力開発促進センター、訓練センター、職業能力開発大学校・短期大学校へ異動することがあります。

※当施設の所在地の詳細については当施設 HP をご覧ください。
(<http://www.jeed.or.jp/location/index.html>)

- 8 勤務時間 8:45～17:00（勤務場所によって若干異なる場合があります。）
- 9 休日・休暇等 週休 2 日制（土曜、日曜）、国民の祝日、年末年始（12 月 29 日から 1 月 3 日）、年次有給休暇、夏季休暇、育児休業制度、介護休業制度 等
- 10 福利厚生 健康保険、雇用保険、厚生年金、労災保険等の各種社会保険完備、財形貯蓄制度
- 11 研修制度 新規採用職員研修、指導員養成研修、専門研修等の各種研修あり。
- 12 試用期間 採用の日から 6 ヶ月間（試用期間中も待遇は変わりません。）

3

応募要領

1 応募書類

- (1) 履歴書・自己紹介書・受験票・職務経歴書（当機構指定の用紙：北海道職業能力開発大学校ホームページからダウンロードして、それぞれを A4 用紙片面印刷してご使用ください。履歴書には写真 1 枚貼付。）
 - (2) 成績証明書
 - (3) 卒業証明書
- ※応募締切日までに間に合わない場合、いつまでに提出できるかを
ご提示願います（応募書類にメモを同封のこと。）。
- (4) 返送用封筒 3 枚（長形 3 号（三つ折り A4 用紙が入るサイズ）それぞれに住所、氏名を記入し、82 円切手を貼付のこと。）
 - (5) 作文用紙（当機構指定の用紙：北海道職業能力開発大学校ホームページよりダウンロードして A4 用紙片面印刷 2 枚によりご使用ください。）に下記テーマの内容に沿って記述したもの（800 字以内）を同封してください。

【テーマ】「職業訓練指導員になるにあたり、あなたの長所と短所は何か、また、その長所を訓練指導にどのように活かし、短所をどのように補うのか。」
 - (6) 履歴書貼付の写真と同じ写真 1 枚（裏には必ず記名のこと）
 - (7) 職業訓練指導員免許を既に所持している方は、職業訓練指導員免許の写しを提出し（取得予定の場合は、取得時に提出してください。）、自己紹介書の「資格、免許」の欄に取得した免許職種名を記入してください。

また、令和 2 年 3 月末までに職業訓練指導員免許を取得見込みの方は、「取得にあたって申請する都道府県名、取得予定時期及び取得方法」を明記してください。

※大学院修了者は大学院の成績・修了証明書に加え、大学の成績・卒業証明書も併せて提出してください。また、高等学校卒業で応募される場合に成績証明書が保存年限のため発行できない場合は、発行できない理由を記載した証明書を提出してください。

※応募書類は返却いたしませんので、ご了承ください。また、提出していただいた個人情報、当機構の採用活動及び採用後の雇用管理情報以外の目的に使用することはありません（採用に至らなかった方の個人情報は、採用選考終了後、情報漏洩のないよう適切な方法で破棄します）。

2 応募書類提出先

〒047-0292

北海道小樽市銭函3丁目190番地

北海道職業能力開発大学校

調査役（総務担当）へ送付（親展）又は直接持参

※封筒に「施設募集経験者採用応募書類在中」と朱書きしてください。

3 応募締切日

令和元年9月18日（水）※郵送の場合9月18日（水）までの消印有効

4 受験票の送付

一次試験日の一週間前までにご提出いただいた受験票を送付します。

5 その他

当機構の他施設への併願、及び他の採用方式との併願をご遠慮願います。

4 選考方法

1 書類選考

2 一次試験

(1) 内容

実技試験（説明力確認を含む）及び個別面接試験。

※実技試験は、事前（受験票の送付時）に課題を提示しますので、その課題を制限時間内に完成させる試験です。なお、課題制作中は、作業の手順及びポイントを説明しながら行っていただき、併せて説明力の確認を行います。

(2) 日時

令和元年10月5日（土）から20日（日）までの機構が指定する日時。

(3) 場所

北海道職業能力開発大学校
小樽市銭函3丁目190番地

(4) 合否通知

合否にかかわらず、受験者全員に通知します（概ね試験10日後投函予定）。

3 二次試験

(1) 内容

基礎能力適性試験（WEB上で実施）及び個別面接試験

※基礎能力適性試験の受験に際して、インターネットに接続できるパソコン等の準備をしてください。詳細は受験者あて通知します。

(2) 日時

イ. 基礎能力適性試験（WEB上で実施）

令和元年10月31日（木）から令和元年11月6日（水）までの間で実施します（1時間程度の試験となります。）。

ロ. 個別面接試験

令和元年11月18日(月)から令和元年12月6日(金)までの間で機構が指定する日時。

(3) 場 所

イ. 基礎能力適性試験 (WEB上で実施)

受験者で準備いただいた環境がある場所での実施となります。

ロ. 個別面接試験

機構本部 (千葉県千葉市美浜区若葉 3-1-2)

5

留意事項

・受験等に要する交通費、宿泊費等は自己負担となります。

6

問い合わせ先

独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構

北海道支部 北海道職業能力開発大学校 職業訓練指導員採用担当

〒047-0292

北海道小樽市銭函3丁目190番地

電話番号 0134-62-3553

FAX番号 0134-62-2154

E-mail hokkaido-college01@jeed.or.jp